

# いしのまき

# 市議会だより

## No. 21

平成22年2月12日



雄勝町名振地区秋葉神社火伏せ祭り「おめつき」(宮城県指定無形民族文化財)

## お も な 内 容

各委員会の審査内容……………P 2	委員会の活動状況……………P10
第4回定例会に提出された議案と結果……………P 3	中央要望……………P11
人事案件……………P 3	石巻広域圏議員会……………P11
請願の審査結果……………P 4	議事堂移転のお知らせ……………P12
一般質問……………P 5～P 9	議会の動き……………P12
第8回臨時会及び第9回臨時会に 提出された議案と結果……………P10	



いしのまき市議会だよりは、  
環境保護を目的として再生紙を  
使用しています。

石巻市議会のホームページもご覧ください。  
<http://www.city.ishinomaki.lg.jp/gikai/gikai.jsp>  
へアクセスしてください。

石巻市議会  検索

# 条例や補正予算など32件可決

## 第4回定例会

市議会第4回定例会は、12月3日から12月21日までの19日間の会期で開かれました。今回の定例会では、条例や補正予算、人事案件など市長提出議案30件、委員会提出議案2件の議案が審議され、いずれも原案のとおり可決、承認され、また、人事案件については同意されました。

12月4日の本会議で審議され、各常任委員会に付託された条例や補正予算等の議案については、各常任委員会において審査され、最終日21日の本会議において各委員会の委員長が審査内容と結果を報告し、採決を行った結果、すべて原案のとおり可決されました。

### 各委員会の審査内容

各常任委員会に審査方付託された議案の中から、主な審査の概要を紹介します。

#### 総務企画委員会

##### 暴力団に対する取り組みについて

**問** 暴力団の利益となる公の施設の使用等の制限に関する条例の概要について伺う。

を展開しており、今回の条例制定は、全県を挙げた取り組みのひとつである。

**答** 石巻地域には、二百数十名の暴力団員がいると聞いているが、近年、主だったトラブルは発生していない。

平成19年より、宮城県、県警、県内全自治体、弁護士会及び民間団体により協議会を設置し、県下全体で暴力団追放等の運動

条例内容は、公の施設について暴力団の利益となる使用等を制限することにより、市民生活の安全と平穩の確保を図ろうとするもので、市の公共施設中106箇所を対象としているが、対象施設は必要に応じて追加したいと考えている。また、個別の事例についても、警察と情報交換を十分に行って対応していきたいと考えている。

#### 環境福祉委員会

##### 子ども医療費の助成について

**問** 助成対象の拡大について伺う。

**答** 小学校2年生まで助成対象を拡大した理由については、小学校低学年は、疾病率や病院受診率が高いこと、また、拡大部分は一般財源となることから、財政負担等を考慮し決定した。

なお、市長マニフェストでは、平成24年度までに助成対象を小学校6年生まで拡大することを掲げていることから、今後の財政状況等を勘案しながら、段階的に進めていきたいと考えている。

#### 建設委員会

##### 市道のかさ上げ等

##### 工事について

**問** 工事の具体的内容について伺う。

**答** 高潮対策としての工事であり、渡波町三・幸町海岸線の市道該当箇所約263メートル及び塩富町二・七勺線の市道該当箇所約125メートルを測量・調査の上、側溝と舗装をオーバーレイ工法によりかさ上げする工事である。

なお、かさ上げの高さは、10から15センチメートル程度となる。



高潮時の渡波町三・幸町海岸線

#### 産経教育委員会

##### 小・中学校の

##### 耐震補強事業について

**問** 現状と対応について伺う。

**答** 市内小・中学校において、国の基準に基づき耐震補強が必要とされる校舎や屋内運動場は、全体で40施設に及ぶ。

そのうち、早期に耐震補強を必要とする施設について、今回、補正予算計上したものであり、校舎については1施設、屋内運動場については9施設である。

なお、残る30施設については、今後、計画的に対応していきたいと考えている。



耐震補強実施校

# 市長提出議案と 審議結果

## 条例

〔原案可決〕

- ▼暴力団の利益となる公の施設の使用等の制限に関する条例  
暴力団の利益となる公の施設の使用等を制限することにより、市民生活の安全と平穩の確保を図ることを目的に制定するもの。
- ▼石巻市視聴覚センター条例  
石巻地区広域行政事務組合が運営していた視聴覚教材センターについて、構成市町の合併により、本市での利用割合が多くなったことから、当該センター機能の全てを本市に移行するため制定するもの。
- ▼石巻市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例
- ▼石巻市駅前立体駐車場の使用料に関する条例の一部を改正する条例  
新庁舎移転に伴い、本条例の名称を「石巻市庁舎駐車場の使用料に関する条例」等に改正するもの。
- ▼石巻市放課後児童クラブ条例の一部を改正する条例

稲井地区及び牡鹿地区放課後児童クラブを新設するため改正するもの。

▼石巻市乳幼児医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例  
助成対象を小学校就学前の乳幼児から小学校2年生まで拡大し、名称を「石巻市子ども医療費の助成に関する条例」に改正するもの。

▼石巻市農村公園等条例の一部を改正する条例  
県営土地改良事業で整備した公園施設を石巻市桃生昆布沼公園として設置するため、条例の一部を改正するもの。

▼石巻市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例

## 予算

〔原案可決〕

- ▼平成21年度石巻市一般会計補正予算（第13号）
- ▼平成21年度石巻市診療所事業特別会計補正予算（第3号）
- ▼平成21年度石巻市介護保険事業特別会計補正予算（第3号）
- ▼平成21年度石巻市病院事業会計補正予算（第5号）
- ▼平成21年度石巻市一般会計補正予算（第14号）

## その他

〔原案可決〕

▼「食を活かした元気な石巻」都市宣言について  
食育推進計画に基づき食育を推進するとともに、石巻の豊かな食材に関心をもち、地元から「食」のまち石巻を全国に発信し、食を活かして、まちも人も元気になる心よりどころとなる都市宣言を制定するもの。

7つの約束

- 1 規則正しくバランスのとれた食生活を実践します。
- 2 「いただきます」「ごちそうさま」と、食に感謝します。
- 3 郷土の誇りである伝統的な食文化を大切にします。
- 4 地元の「食」の素晴らしさを知り、地場産物の活用を進めます。
- 5 地域の豊かな食材を育む森里海の自然を守り、次世代に伝えます。
- 6 「食」の安全・安心に関する知識を高めます。
- 7 「食」の多様性を尊重し、異なる文化の理解を深めます。

▼石巻地区広域行政事務組合の共同処理する事務の変更及び規約の変更に伴う財産処分について

▼指定管理者の指定について  
（石巻市牡鹿表浜センター、石巻市道の駅「上品の郷」、石巻市サン・ファン・パウティスタパーク）

▼あらたに生じた土地の確認について

▼宮城県が第2種広域漁港整備事業により、漁港施設用地として公有水面を埋め立てたことから、新たに生じた土地の確認と、当該地区の字の区域を変更するもの。

▼権利の放棄について  
医療法人育正会に対する民事再生法による再生手続きが開始されたことに伴い、介護保険法に基づく過誤調整金の調整が行えないため、債権を放棄するもの。

▼工事請負契約の一部変更について  
（門脇中学校屋内運動場建設工事、西流下釜雨水幹線築造工事、新庁舎改修その1工事、新庁舎改修その2工事、新庁舎改修機械設備その1工事、新庁舎改修電気設備その2工事）

▼視聴覚センターに関する事務の受託に関する協議について  
（東松島市及び女川町）

## 委員会提出議案

〔原案可決〕

- ▼改正貸金業法の早期完全施行等を求める意見書
- ▼社会的セーフティネットの拡充に関する意見書

## 人事案件

### 人権擁護委員候補者

人権擁護委員（24名）のうち、5名の方が任期満了となるため、次の方を新たに推薦することについて、同意しました。

#### 〔再任〕

- ▼大 國 龍 笙 氏
- ▼石 田 邦 子 氏

#### 〔新任〕

- ▼阿 部 慶 吾 氏
- ▼佐 々 木 陽 子 氏
- ▼佐 々 木 慶 一 郎 氏

# 請願の審査結果

第4回定例会において、審議され、採択された請願は、次のとおりです。

**市道（大瓜南境線）の拡幅および街路灯整備に関する請願**

（請願者）

宮城県石巻商業高等学校

校長 若山 壽之 他8名

建設委員会の審査および本会議採決で採択され、今後の経過と結果の報告を市長に求めることに決まりました。

【請願要旨】

石巻北部バイパスの開通に伴う道路の形態と交通体系の変化により、開北橋北部から宮城県石巻商業高等学校までの市道区間は、通学時間帯の交通量が、従来の倍以上となることから、通学に伴う学生の安全確保のため、車道及び歩道の拡幅と、部分設置となっている開北橋北部から石巻専修大学正門までの市道大瓜南境線の街路灯について、交通安全及び防犯対策の観点から、完全整備について要望します。



通学時間帯の通学路

**「改正貸金業法の早期完全施行等を求める意見書」の提出方請願**

（請願者）

仙台弁護士会

会長 我妻 崇

産経教育委員会の審査および本会議採決で採択され、関係機関に意見書を提出することに決まりました。

【意見書要旨】

平成18年12月に成立した改正貸金業法について、再び多重債務者の増加や負担増を招かないよう、段階的に施行されている改正貸金業法の早期の完全施行と、相談体制、並びに、個人および中小企業者向けセーフティネット貸付の充実、また、ヤミ金融の撲滅を強く要望します。

**「社会的セーフティネットの拡充に関する意見書」の提出方請願**

（請願者）

日本労働組合総連合会

宮城県連合会（連合宮城）

石巻地域協議会

議長 菅原 健二

産経教育委員会の審査および本会議採決で採択され、関係機関に意見書を提出することに決まりました。

【意見書要旨】

平成21年10月から実施されている「雇用と住居を失った者に対する総合支援策」における申請窓口がそれぞれ別になっていること、また、生活保護受給者が急増している中、生活保護制度は「最後のセーフティネット」であり、国が責任を持って実施態勢を確保すべきであることから、「健康で文化的な最低限度の生活を営むことができるよう」総合的なセーフティネット体系の整備を強く要望します。



# 議場コンサート

議場コンサートを開催しました

開催しました

第4回定例会の開会日にあたる12月3日、議場を開放して恒例となった議場コンサートを開催しました。

今回は、「銀色のコンサート」と銘打ち、石巻市民合唱団による「ふるさと」「石巻風景」など5曲の合唱が披露され、ピアノ、オカリナ、アコーディオンの演奏を織り交ぜた合唱に、来場された多くの観客に感動を与えていただきました。

議会では、今後も議場コンサートを開催する予定ですので、市民の皆さんの御来場をお待ちしています。



議場コンサート

**議会を傍聴してみませんか**

次の定例会は2月23日から3月26日までの予定です。

本会議の開会時刻は原則午後1時ですが、議会運営上開会時刻が変更になることがあります。

## 傍聴トピック

山下小学校の6年生の皆さんが12月15日（火）の第4回定例会本会議を学習の一貫として傍聴にいらっしやいました。



第4回定例会  
傍聴人数

176

人

# 市政に対して おたずねします

## 一 般 質 問

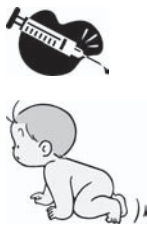
第4回定例会の一般質問は、12月15日、16日、17日、18日及び21日の5日間行われました。今回の一般質問には26人の議員が登壇し、市政全般にわたり市当局の見解をたずねました。その中から、いくつかの質問と答弁の要旨を紹介いたします。

### 予防接種について

**問** 乳幼児の細菌性髄膜炎を、定期予防接種化することについて伺う。

**答** このワクチン接種の対象者は、生後2か月から5歳未満までの乳幼児で、標準的な接種方法は、生後2か月から7か月までに接種開始する場合は3回、追加分として1年後に1回行うこととされ、費用は1回当たり7千円から8千円で、4回の接種で約3万円となる。

国においては、疾患の重篤性や発生頻度を十分勘案するとともに、ワクチンの有効性や安全性、さらには費用対効果を検証する必要があるとして研究班を設置し、検討を始めている状況であり、引き続き国の動向を注視していきたいと考えている。



### 市総合計画について

**問** 市総合計画実施計画について、本年度のローリングにおいて内容の見直し等を行った主な事業について伺う。

### 答

事業内容や実施年度などを変更した主な事業は、蛇田支所等複合施設整備事業、市民会館新設事業、(仮称)地域交流センター建設事業などである。蛇田支所等複合施設整備事業は、土地取得について、防災機能関連の国庫補助事業として計画していたが、補助対象外となったことから、本年度、一般財源で取得したところであり、今後、基本構想について精査を行い、地元住民説明会を経て、平成23年度から設計業務を実施することとした。

### 情報伝達手段について

**問** 新庁舎は石巻駅のホームからもよく見える場所にあることから、壁面に観光情報や行政情報を伝えるための電光掲示板の設置を提案するが見解を伺う。

### 答

電光掲示板の効果を最大限発揮するためには、かなり大型の電光掲示板の設置が必要となり、本体及び設置工事を含め相当な経費を要するほか、維持管理費用も考慮する必要がある。しかし、各種相談窓口の紹介や安心して暮らすための行政情報を、様々な場面においてお知らせすることは重要なことであり、情報提供を幅広く行うための手段の一つとして捉え、今後、検討していきたい。



市役所新庁舎

### 亀山市政について

**問** 無駄をなくすための官主導却や事業仕分けの推進について伺う。

**答** 厳しい財政状況の中、市民の視点に立ち、行政としてすべきサービスとは何かを真剣に考え、メリハリのある行財政運営を進めるとともに、限りある資源を政策や事務事業に有効に活

かすため、一層の選択と集中が求められているものと考えている。

このため、国において実施された事業仕分けの結果が、今後の予算編成にどのように反映されるかなどを注視するとともに、先進自治体の取り組み状況なども情報収集したうえで、本市における事業仕分けの導入についても、庁内で十分に研究しながら、効率的な行財政運営に努めていきたいと考えている。

### 市職員定数について

**問** 合併協定における職員定数は何人であったか、また、現在はどうなっているのか伺う。

**答** 合併協議における一般職の取扱いについては、旧1市6町に在職する職員は、すべて新市に引き継ぐこととし、合併時において、一般職の職員定数を職員数と同じ2078人とする「石巻市職員定数条例」を制定している。なお、合併協議では、新市において定員適正化計画を策定し、定員管理の適正化に努めることとしたほか、平成18年2月の「石巻市行財政改革大綱」において職員数を平成27年度末までに600人削減する目標を定めている。

**プルサーマル計画について**

**問** 市長が掲げる環境に優しい自然エネルギーの構築と、リスクの大きいプルサーマル計画はどのように位置づけられるのか。

**答** 太陽光発電などの自然エネルギーは、環境負荷の少ないエネルギーであり、資源を枯渇させないメリットがある一方で、発電コストが高いことや電力供給に変動があることなどから、更なる技術革新が期待されるエネルギーである。

現状においては、二酸化炭素の排出が少なく、電力の安定供給が可能な原子力発電や高効率の火力発電が、電力供給のベースとなるものと認識している。

なお、国においてプルサーマル計画は、将来のウラン資源の逼迫を見据えた、エネルギーの安定供給を図るための政策であると伺っている。

**地域自治システムについて**

**問** 地域自治システム確立の理念と目標を達成するための戦略をどう組立てているのか。また、職員の意識改革も併せて行うことが重要であるが、その取り組みや考えについて伺う。

**答** 石巻版地域自治システムの基本理念は、「自らの地域は自らが知恵を出し、汗を流し、住みよいものに創り育てていく」としており、地域住民が直接または間接的に参画できるシステムづくりを目標としている。

また、地域住民からの要望等の処理を第一段階とし、問題解決のための行政と地域の体制づくりやその機能の充実化、処理事業の予算配分、権限の付与などを段階的に構築していきたいと考えている。現在、住民と行政が協働で取り組むシステムを検討しており、今後、職員研修の充実や啓発活動などを行い、職員自ら、地域の一員として地域のまちづくりに参加しやすい体制整備を推進していきたいと考えている。

**雇用対策について**



**問** 企業誘致のために、他の自治体にはない、魅力ある誘致活動を展開する必要があると思うが、その方策について考えを伺う。

**答** 本年度、新たに「雇用奨励助成金」及び「環境対策設備助成金」制度を設けて、企業が進出しやすい環境整備に努めている。

また、トップセールスの重要性も十分に認識しており、東京で開催された宮城県企業立地セミナーへの参加をはじめ、首都圏、東海地区並びに関西圏の企業を直接訪問し、誘致活動にあつてている。

企業誘致は、雇用の場の確保や定住人口の増加、新産業の育成及び既存産業の活性化など、将来に向け非常に重要な施策であると認識していることから、今後とも積極的に推進していきたいと考えている。

**学校統合について**

**問** 小・中学校の学校統合への今後の取り組みについて伺う。

**答** 本市における小・中学校の適正な学級数の基準設定及び統合・配置計画のあり方や取り組み方を明示するため、「石巻市立小・中学校の適正規模・適正配置に関する基本方針」を本年度中に策定することとしている。

また、基本方針策定後において、地域住民や保護者との教育懇談を重ね、地域との合意や求めに応じた個別計画を策定していくことで、小・中学校の適正規模・適正配置の実現を目指すこととしている。

**危機から脱出する**

**行財政運営について**

**問** 「事業仕分け」は地方自治体でも行われている。情報公開日本一を目指すなら、平成22年度には実施すべきと思うが見解を伺う。

**答** 事業仕分けは、公開の場において、外部の視点も入れながら、それぞれの事業ごとに要否等を議論し、予算を見直すことができる有効な手段であることから、平成14年2月以降、全国44の自治体において実施されている。

本市においても、市民の視点から、事業の本質を評価することにより、事業の無駄や背後にある制度改革及び職員の意識改革に繋がることが期待されることから、実施自治体の情報収集を行うとともに、事業仕分けの実施について、庁内において、協議を進めていきたいと考えている。

**指定ゴミ袋について**

**問** 高齢化やエコに対応するため、ゴミ袋の小型化などが必要と思うが、見解を伺う。

**答** 市では、45リットルと30リットルのゴミ袋を指定袋としているほか、スーパー等で配布しているレジ袋についても申請に基づき、指定マークの使用を承認し、ごみ袋としての利用も可能としている。

また、一人暮らし高齢者等から、レジ袋サイズの市指定ごみ袋を作成して欲しいとの要望もあり、製造業者とも協議したところ、採算性等の問題もあり、現在のところ製品化の目途が立っていない状況であるが、今後とも引き続き働きかけを行っていききたいと考えている。



指定ゴミ袋とレジ袋

### 財政を考える中での 広告収入について

**問** 市民球場のネーミングライツの募集や外野フェンスへの広告について伺う。

**答** 野球場や体育館などの運動施設は、有力な広告媒体であると考えており、特に外野フェンスへの広告については、経費面においても、企業が取り組みやすいものと考えられることから、積極的に取り入れたいと考えている。

また、新たな広告媒体の導入についても財源の確保はもとより、地域コミュニティの活性化や企業の社会貢献としての活用面からも有効であると考えていることから、今後、広告掲載事業の推進に努めていきたいと考えている。



市民球場



### レアメタルの活用について



レアメタルを含む家電品等

**問** 携帯電話や小型家電品などに含まれるレアメタルは「都市鉱山」と例えられるほどの資源は膨大であることから、利活用に取り組んではどうか。見解を伺う。

**答** レアメタルを含む多くの製品は、地下資源としての量が少ないことや採掘と製錬のコストが高く、効率的に抽出するための精錬技術が確立されていないなど、解決すべき課題が多いことなどから、貴重な資源であるにもかかわらず、有効利用されずに処理されているのが現状である。市としても、レアメタルの利

活用については、循環型社会の形成を図る上で大変有効な手法であると認識しておりますので、石巻地域の産・学・官で組織する「3R推進会議」の中で協議してまいりたいと考えている。

### 海のEコラベルについて

**問** 海のEコラベルの一つであるMSC認証に対する本市の今後の取り組みについて伺う。

**答** 「MSCラベル」が貼られた商品としては、市内の一部の大型量販店において、「紅ざけ」が販売されており、消費者の評価も上々と伺っている。

認証を受けるためには多額の費用、更には、認証機関による年次と5年ごとの更新審査、また、MSC商品を取り扱う流通段階でも、そのための別の認証を受ける必要があり、課題も多くあることから、今後、更に研究していきたいと考えている。

※MSC (Marin Stewardship Council) 認証制度とは水産物を流通ラインに乗せる段階で、その商品が水産資源や海洋環境を守って漁獲された水産物であることを認証する、Eコラベルの一つである。



### 台風18号の被害状況から 学ぶ防災対策について



台風18号による被害

**問** 土石流対策と砂防ダムの設置を県に要望することに、考えを伺う。

**答** 台風18号は、局部的に激しい豪雨となり、雄勝、北上地区の砂防ダム等の整備されていない地域では、集落の上流部から大量の土砂や岩などが、土石流となって押し寄せたため、幹線道路が通行止めとなったほか、住居や倉庫が浸水するなど被害を受けた。

今回、被害を受けた地域は、砂防ダム等が未整備であったり、昭和初期に設置された小規模な砂防ダムのため土砂等を貯留することが出来なかったものと思われることから、今後、砂防ダム等の未整備箇所の調査及び対策を県に対し要望していききたいと考えている。

### 宮城県飯野川高等学校閉校後の利活用について

**問** 閉校後の施設の利活用について、地域の均衡ある発展のために早急に対策を講じ、県へ要望すべきと考える。例として、特別支援高等学園などを誘致してはどうか。市長の見解を伺う。

**答** 来年度以降は石巻北高校飯野川校として一部施設が使用されることから、現段階では、どの程度転用可能なのかわからない状況にあるが、市としては、地域の活性化と発展のためにどのような利活用が有効なのか、地元意向も踏まえ、県と方策を協議しながら、要望していききたいと考えている。

また、特別支援高等学園の誘致についても良い提案であり、今後、取り組んでいきたいと考えている。



閉校となる飯野川高校

介護保険について

**問** 介護報酬の改定等による保険料の上昇を抑えるため財政調整基金から繰り入れていますが、基金や保険料の将来的な見通しについて伺う。

**答** 国の「第4期介護保険事業計画」において、第1号被保険者の保険料設定の目安を財政調整基金の平成20年度末残高の「50パーセント以上」を取崩すことにより、保険料の上昇を抑制することを一つの基準としている。本市の場合、平成20年度末の残高見込額12億8544万5千円のうち、6億8500万円の取崩しを行うこととし、保険料月額基準額を3500円に設定したところであり、軽減額は一人当たり約400円と試算している。

なお、平成23年度末の残高は約6億円と見込んでいるが、平成24年度から平成26年度までを期間とする「第5期介護保険事業計画」における保険料の設定についても、第4期計画同様に保険料の抑制に努めていきたいと考えている。

産業振興について



石巻トゥモロービジネスタウン

**問** 自動車関連企業への誘致活動状況と、市のセールスポイントについて伺う。

**答** 市としては、セントラル自動車への立地を始めとする自動車関連産業の県内への集積化の動きを踏まえ、各企業の立地意向の情報収集や条件整備を行いながら、粘り強い誘致活動を展開している。

セールスポイントとしては、本年度より「雇用奨励助成金」や「環境対策設備助成金」など新たな助成制度を創設したほか、電源補助金対象区域となつていくことから、多くの電力を消費する企業にとりましては、更に支援が受けられる魅力溢れる地域であると考えている。

収納率向上について

**問** 市税・料金などの収納率向上には納税者等のライフスタイルに合った体制づくりが大切であり、気軽に納付ができる「コンビニ収納」の導入を提案するが見解を伺う。

**答** 市税等のコンビニ収納については、個人情報や税情報等の保護対策はもちろん、納付書等の様々な制約があるほか、そのための電算システムの改修や新様式に対応する製本機器、封入封函機の更新などに多額の経費を要すること、また、コンビニでの委託手数料が割高になるなど課題も多くあることから、今後、課題解決に向け、更に調査検討していきたいと考えている。



24時間納付可能なコンビニ収納

石巻霊園について



石巻霊園

**問** 石巻霊園の現状と新墓地構想の取り組みについて伺う。

**答** 石巻霊園の残墓所数は、平成21年10月末現在、84基となつており、更に新墓地が供給可能となるまでの間の墓地希望者については、北鰐山墓地からの移転者用として造成した墓所の一部の供給や、既存墓域に可能な範囲で墓所を増設することにより対応したい。

新墓地については、平成13年度に基本計画を策定し、既に環境影響調査や地質調査等を実施し、建設に向けた最終段階にあるが、厳しい財政状況下にあることから、受益者負担を原則とすることから、受益者負担を原則とする特別会計への検討や、現霊園との使用料の調整の必要があり、調整等がつき次第、早期に実施するよう考慮していきたいと考えている。

市政運営について

**問** 平成22年度の予算編成方針について市長の考えを伺う。

**答** 平成22年度の予算編成方針では2つの基本方針を掲げている。

一つには、「将来を見据えた市政運営」を行うため一般財源の確保と経常経費の削減を図り、歳入に見合った歳出予算の編成を目指すこと。二つには、私が掲げたマニフェストを含めた総合計画を確実に実行するため、限られた財源の効率的な運用と緊急性の高い施策に重点的な予算配分を行いながら収支均衡を図ること。この方針に基づき、現在予算編成を行っている。

しかし、景気悪化等の影響もあり歳入総額は減少する見込みである一方、高齢化の進展等への対応により歳出総額の大規模な削減は難しい見込みであることから、更に経常経費の歳出削減に努めるとともに、これまで行っていない特定目的基金の取り崩しも視野に入れながら財源を確保していきたいと考えている。

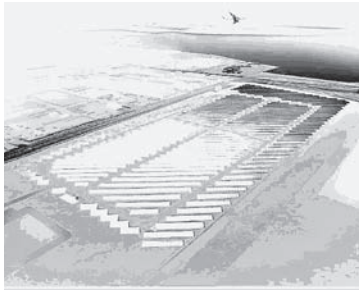


**市長マラエストについて**

**問** メガソーラー誘致活動の準備は進んでいるのか。また、日照時間や用地等の条件整備についての考えを伺う。

**答** メガソーラー発電については、電力会社10社で構成する「電気事業連合会」が、「メガソーラー発電導入計画」を策定し、平成32年度までに全国約30地点で約14万KWのメガソーラー発電を建設する計画を公表しており、東北電力においては、同年度までに、数か所で、合計1万KW程度のメガソーラー発電設備を建設する計画である。

メガソーラー発電設備の立地については、日照時間が最大の条件となることから、東北地方で2番目の日照時間を有する本市としては、最適地であると自負しており、用地等の条件整備も含め、今後とも、メガソーラー発電設備の立地に向け、鋭意努力していきたいと考えている。



メガソーラー発電所 (イメージ図)

**行財政改革と**

**市政運営について**

**問** 市職員定員適正化計画に伴う職員能力の向上策について見解を伺う。

**答** 定員適正化を進める上では、職員一人ひとりが能力を十分に発揮し、組織の生産性を向上させることが不可欠であり、そのための人材育成は非常に重要であると考えている。現在、市では、「石巻市中期職員研修計画」に基づき職員研修を実施しているが、基本となるのは、現在の業務に対する習熟度を向上させる「職場内研修」であり、職場で人が育つ環境を作ること、また、そのための管理監督者の意識改革や良好な職場環境を作ることが大切であると考えている。

また、職場外研修としては、宮城県市町村職員研修所や、各種研修機関への出向派遣をはじめ、国や県への派遣を積極的に行いながら職員の能力向上に努め、職員数の削減、地方分権の進展に対処していきたいと考えている。

**市民と協働の**

**防災対策について**

**問** 台風18号の被害と市民と行政との協働の視点から学ぶべき教訓について伺う。

**答** 本市においては、市民と行政がともに地域の問題解決に向けて取り組む協働の意義を再認識し、地域全体の連帯が不可欠であるという観点から、「自助・共助・公助」による「安全・安心なまちづくり」を推進してきたところである。

先の台風18号の対応においても、住民の皆様より土のうの運搬や土のう積みにも協力をいただいておりますが、さらなる効果を上げるためには、日頃から行政と市民、企業が地域の防災に関する情報や認識を共有し、事前に協力関係や対策を講じておく必要があると考えている。

今後、あらゆる機会を利用して、災害時における「市民と行政との協働」の在り方を具体的に提起しながら、地域における防災意識の理解と認識を深めていただくことが重要であると考えている。



災害時にも市民の協力が必要

**食育推進について**



食育活動風景 (向陽小学校)

**問** 本年度から実施している「石巻市食育推進計画」の具体的な取り組み内容について伺う。

**答** 初年度となる本年度は、「食習慣と健康」「食文化の継承」「地産地消」「食の安全・安心」の4つの重点項目に基づき、行政や関係団体が連携し、小学生と保護者を対象にした「親子クッキング教室」、幼稚園・学校における「行事食や郷土料理の体験事業」、子どもたちの「野菜の栽培・収穫等の食育体験事業」、さらには「環境保全米の作付けなどのエコファーマー普及推進事業」など、30項目の取り組みを実施している。

**介護保険施設について**

**問** 介護保険施設整備計画について伺う。

**答** 「第4期介護保険事業計画」における整備目標として、平成21年度は、「グループホーム」を1施設2ユニット、平成22年度に、「特別養護老人ホーム」1施設100床、「介護老人保健施設」1施設100床、「地域密着型特別養護老人ホーム」1施設29床、「小規模多機能型居宅介護施設」1施設、「グループホーム」1施設2ユニットの整備を計画している。

このうち、平成22年度予定の特養と老健については、すでに公募により、整備・運営候補事業者を決定したところであり、特に入所待機者の多い「特別養護老人ホーム」については、計画を上回る2事業者140床を整備することとしており、現在、関係機関と事務手続きを進めているところである。



### 臨時会に提出された議案と結果

第8回及び第9回となる臨時会が次の通り開かれ、各々市長提出議案が審議され、いずれも原案のとおり可決されました。また、第9回臨時会において、議員提出議案1件が審議され、原案のとおり可決されました。

### 第8回臨時会 (11月5日開会)

〔原案可決〕

▼専決処分報告並びにその承認を求めることについて  
(平成21年度石巻市一般会計補正予算)

▼平成21年度石巻市一般会計補正予算(第11号)

### 第9回臨時会 (11月24日開会)

〔原案可決〕

▼石巻市特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例

▼石巻市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例

▼平成21年度石巻市一般会計補正予算(第12号)ほか9種会計補正予算

▼石巻地区広域行政事務組合の共同処理する事務の変更及び規約の変更について

〔議員提出議案〕

▼石巻市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例

### 委員会活動状況

定例会以外における委員会の調査事項等について、一部をご紹介いたします。

### 環境福祉委員会

〔期間〕

平成21年3月18日から

12月17日まで

〔調査事項等〕

雄勝保育所建設用地取得の経緯と今後の対応について



雄勝保育所建設用地の現地調査の様子

### 入札及び契約に関する特別委員会

〔期間〕

平成21年10月2日から

〔調査事項等〕

入札及び契約に関する総合的な調査・検討について



地元業界団体との意見交換会

### 総合防災対策特別委員会



電力会社から計画についての説明

〔期日〕

平成21年11月5日

〔調査事項等〕

女川原発におけるプルサーマル計画等について

### まちづくり活性化検討特別委員会

〔期日〕

平成21年11月24日

〔調査事項等〕

中心市街地活性化基本計画について

### 特別委員会の行政視察

### 総合防災対策特別委員会

〔期間〕

平成21年8月18日から

8月21日まで

〔視察地および視察内容〕

兵庫県明石市

①地震防災対策と災害ハザードマップについて

和歌山県海南市

②津波防災対策と地域防災計画について

福井県敦賀市

③原子力安全・防災対策と地域防災計画について

### 市議会ホームページ

市議会ではホームページを開設しています。議会に関する様々な情報を掲載しています。定例会等の会議録も検索できます。ぜひご覧ください。



<http://www.city.ishinomaki.lg.jp/gikai/gikai.jsp>

石巻市議会

検索



敦賀市防災センターにて

公職選挙法の規定により議員の寄付行為は禁止されています。

# 重要課題の早期解決に向けて

## 中央要望

平成21年11月19日と20日、議長、副議長、4常任委員会の代表および市長等が上京し、市における重要課題の早期解決に向けて、次の事項の要望を行いました。



重要課題が盛り込まれた  
要望書

### 総務企画委員会

▼過疎地域の振興のための新たな過疎対策法の制定に関する要望  
《要望先 総務大臣等》

### 環境福祉委員会

▼休廃止した焼却施設の解体に対する財政支援に関する要望  
《要望先 環境大臣等》  
▼安心・安全な地域医療体制確立のために医師・看護師不足の解消を求める要望  
《要望先 厚生労働大臣等》



要望内容を説明する正副議長等

### 建設委員会

▼重要港湾石巻港の整備に関する要望  
《要望先 国土交通大臣等》  
▼地域高規格道路候補路線「石巻新庄道路」の計画路線への早期昇格に関する要望  
《要望先 国土交通大臣等》

### 産経教育委員会

▼食料自給率向上に向けた国産農水産物の総合的対策を求める要望  
《要望先 農林水産大臣等》  
▼石巻トゥモロービジネスタウンへの国の施設の立地に関する要望  
《要望先 農林水産大臣等》

# 議会改革への取り組み

## 議会運営委員会

【取り組み事項】  
議会基本条例の検討について



12月11日跡見学園女子大学長野先生から  
条例案について意見を聞く様子

議会基本条例とは？

分権改革によって、自治体の権限が拡大したことに伴い、議会の役割も大きくなってきていることから、地方議会の役割を見直し、討議の方法などの議会運営ルールや住民への報告などの情報公開のあり方等を条例として定めて積極的に議会の活性化を図るもの。  
近年、県、市町村議会など地方議会において、条例制定に向けた動きが活発化している。

# 石巻広域圏

## 議員会設立

地方分権が進む中、石巻地方2市1町の議会議員が連携して石巻圏域の活性化や発展を目的に、「石巻広域圏議員会」を設立し、10月22日に発会式を行いました。

本議員会は、石巻市34人、東松島市22人、女川町16人の計72人の議会議員で構成するもので、今後、石巻広域圏の発展に寄与する事業と議員研修会や親睦事業の実施に取り組むこととしました。



石巻広域圏議員会発会式

となる研修会が開催されました。当日は、元全国都道府県議会議長会調査部長で、現在、地方議会研究会代表野村稔氏を講師に招き、『分権時代の地方議会』くこれからの地方議会・議員のあり方くと題し講演が行われました。



石巻広域圏議員会研修会

また、11月17日には、エポカ21（栗原市）において、宮城県市議会議長会主催の議員研修会が開催され、NPO法人地方自立政策研究所理事長穂坂邦夫氏により「議会が地方自治を変える」く立ち上げられ地方議員くと題し講演があり、本市議会からも多数の議員が出席し聴講しました。

## 議員研修会

11月13日石巻文化センターを会場に「石巻広域圏議員会」初

## 議事堂移転のお知らせ

昭和33年に建築された石巻市議会議事堂は、旧石巻市から数えること実に半世紀以上もの長きにわたり議会運営を支え、市政発展と市民福祉の向上を願う議会と市当局との様々な討議や激論を見守り続けてきたところでありますが、市役所本庁舎の移転に伴い議事堂につきましても、新庁舎6階に移転することになり、平成22年第1回定例会を最後に五十二年余の歴史に幕を下ろすことになりました。



現議事堂

なお、平成22年第1回定例会の詳細日程につきましては、議会事務局までお問い合わせください。

## 議会の動き

### 11月

- 2日 入札及び契約に関する特別委員会  
議会運営委員会
- 5日 総合防災対策特別委員会  
市議会第8回臨時会
- 6日 石巻広域圏議員会パークゴルフ大会
- 10日 特定第三種漁港協議会役員会・臨時総会(～11日)
- 13日 石巻広域圏議員会研修会
- 16日 行政視察来局(埼玉県第3区市議会議長会)  
環境福祉委員会
- 17日 宮城県市議会議長会議員研修会(栗原市)
- 18日 議会運営委員会  
入札及び契約に関する特別委員会
- 19日 行政視察来局(愛知県豊橋市議会)  
中央要望(～20日・東京都)
- 24日 総合防災対策特別委員会  
市議会第9回臨時会  
まちづくり活性化検討特別委員会
- 25日 会派代表者会議
- 27日 入札及び契約に関する特別委員会
- 30日 議会運営委員会  
全国市議会議長会第124回地方行政委員会(東京都)

### 12月

- 3日 議会運営委員会  
第8回議場コンサート  
会派代表者会議  
市議会第4回定例会開会(～21日)  
全員協議会

- 8日 総務企画委員会  
環境福祉委員会
- 9日 建設委員会  
産経教育委員会
- 10日 新議会棟検討委員会
- 11日 議会運営委員会
- 14日 入札及び契約に関する特別委員会
- 17日 環境福祉委員会
- 21日 市議会第4回定例会閉会
- 24日 議会運営委員会  
入札及び契約に関する特別委員会

### 1月

- 6日 総合防災対策特別委員会
- 14日 総合防災対策特別委員会
- 15日 議会運営委員会
- 18日 入札及び契約に関する特別委員会
- 19日 市議会第1回臨時会
- 22日 議会運営委員会
- 25日 行政視察来局(愛媛県松山市議会)
- 26日 市立病院健全経営検討特別委員会
- 27日 入札及び契約に関する特別委員会
- 28日 総合防災対策特別委員会

### 2月

- 3日 宮城県市議会議長会総会
- 8日 議会運営委員会
- 10日 行政視察来局(愛知県岡崎市議会)
- 19日 議会運営委員会

11月13日発行のいしのまき市議会だより20号で募集いたしました『市民の聲』へ、多くの御意見をいただきました。ありがとうございます。随時、ご返事を差し上げさせていただきますので、ご了承願います。

### 《石巻市議会事務局》

〒986-8501  
石巻市日和が丘一丁目1番1号  
電話 95-1111(代表)  
FAX 96-2274  
メール  
assesc@city.ishinomaki.lg.jp

ご意見拝聴  
「市民の聲」  
議会運営について皆様のご意見をお聞かせください。

石巻市議会では、市民福祉の向上を目指し、開かれた議会運営に努めており、市民の負託に応えるため「市民の聲」を実施しています。

提案や意見は、議会棟入口と議場傍聴席に設置している提案箱への投函、郵送、電話、ファクシミリ、電子メール等により随時受け付けています。